

交通環境学習（モビリティ・マネジメント教育）メールマガジン

第 57 号 (2026.01.20)

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)

■ 目次

「データプロジェクト（モビリティチーム）」における取り組み報告

2. 交通環境学習の取り組み

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

5. その他

1. 寄稿

「データプロジェクト（モビリティチーム）」における取り組み報告

【名古屋大学教育学部附属中・高等学校 都丸 希和】

本校では、授業後の生徒の活動として研究プロジェクト活動を行っています。私はその中で「データプロジェクト」の顧問を務めており、生徒たちはチームを組み、データに基づいた検証を行いながら、課題解決策の提案に取り組んでいます。

特に地域課題に着目するチームでは、対象となる地域を具体的に設定した上で、解決に向けたアイデアを検討しています。生徒たちの提案を見ていく中で、地域課題解決の一つの切り口としてモビリティの利活用が重要であると気づきました。モビリティは、現在地域に暮らす人々の生活を支えるだけでなく、交流人口の増加を促すきっかけにもなり得るなど、その活用方法は多岐にわたります。

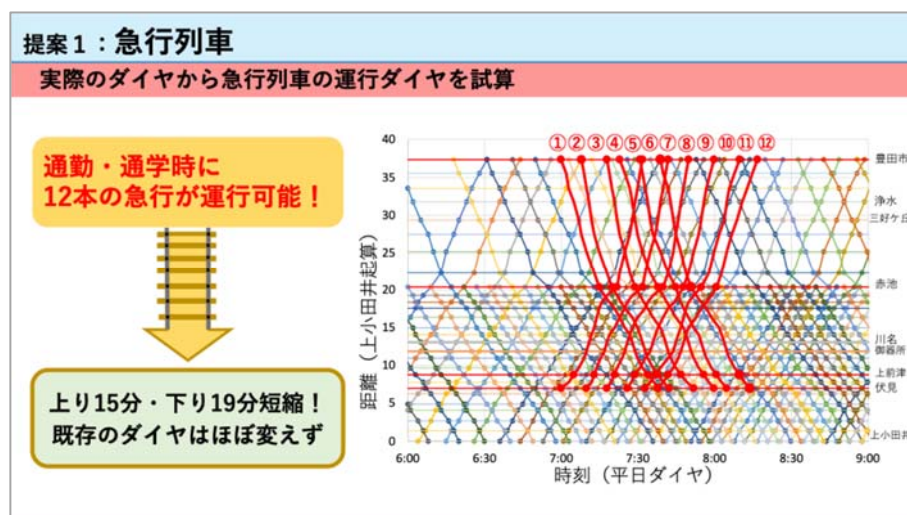
そこでデータプロジェクト内に、「モビリティチーム」を立ち上げました。地域の未来を考えていく上で、生徒たちは日々夢中でモビリティの利活用について話し合っています。

【生徒の活動例】

1 クルマ社会から鉄道社会へ！「どら速え〜クスプレス」と「どらスイスイ」で変える地球にやさしい移動の常識

自動車産業の集積地である愛知県豊田市は、名古屋市との間で流入・流出人口がともに多い地域です。しかし、両都市間の移動手段は主に自動車に依存しているのが現状です。その理由として、鉄道は普通列車（各駅停車）のみが運行されており、移動に時間がかかることが挙げられます。一方で、将来的な二酸化炭素排出量の削減を考えると、より多くの人々が電車による移動を選択できる環境を整える必要があります。そこで、既存のダイヤを基に新たに特急列車のダイヤを設定し、名古屋と豊田を結ぶ

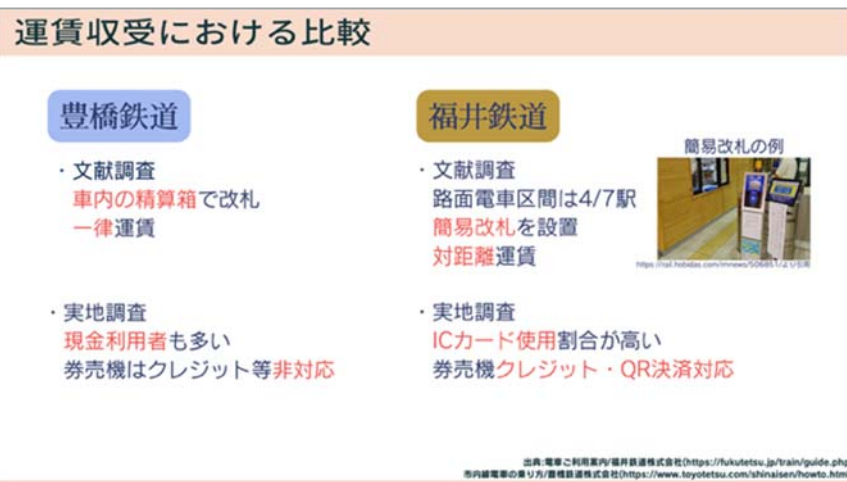
特急列車「どら速え〜エクスプレス」を考えました。さらに、豊田市駅から各企業までの移動、いわゆるラストワンマイルを支えるモビリティとして電動キックボード「どら



スイスイ」を提案します。

2 trampoline! 豊橋の路面電車をルネッサンス！未来を拓く四本柱

新たなモビリティの導入に伴い、廃止が相次ぐ路面電車に着目し、豊橋市の路面電車を高齢化社会に適応させつつ、日常利用の促進と地域経済の活性化を同時に実現する方策を提案しました。高齢者向けデジタル乗車券「Silver Pass」や歩数連動ポイント制度により日常利用を促進し、地元企業と連携した企画電車や季節限定ラッピング、アニメ・YouTuber とのコラボによって認知度向上と観光需要の喚起を図ることを考えています。さらに、高床ホームとスロープによる段階的バリアフリー化や架線レス化を進め、補助金や広告収入、ふるさと納税を活用して財源を確保することで、持続可能な路面電車運行の一案を示しました。また、このチームは交通エコロジー・モビリティ財団様からの助成により豊橋だけでなく、比較対象として福井への現地視察も可能となり、研究を深化させる貴重な経験をさせていただきました。この場をお借りして、御礼申し上げます。



3 「SEKETTA」でまわるやきもののまち 瀬戸市×自転車

愛知県瀬戸市の瀬戸駅周辺は、細い道や一方通行の道路が多い地域です。道路環境を踏まえ、小回りが利くという高い自由度に着目し、電動アシスト自転車は瀬戸市内の移動手段として最適であると考え、瀬戸+ケッタ(名古屋弁で自転車のこと)を組み合わせた「SEKETTA」の導入を提案しました。また、日帰り旅行者が多い瀬戸市では、観光客の荷物が比較的少ない点も考慮できます。さらに、免許が不要であり、操作や利用方法が分かりやすいことから、言語の壁が低く、外国人観光客を呼び込むきっかけになると考えました。また、コストについての試算と解決案を考えました。



(北陸信越)

■創造活動「よりびとステーション」 in 上越教育大学附属小学校

4年生の創造活動のテーマを「よりびとステーション」として無人駅とかかわりながら活動している。

・「よりびと駅リニューアル」

https://element.juen.ac.jp/post_activity/post_activity-19553/

・「よりびと号の修理」

https://element.juen.ac.jp/post_activity/post_activity-19554/

・「駅の近くに観光スポット」

https://element.juen.ac.jp/post_activity/post_activity-19811/

・「谷浜駅がある地域の人の思い」

https://element.juen.ac.jp/post_activity/post_activity-19817/

・「谷浜駅ハロウィンイベント」

https://element.juen.ac.jp/post_activity/post_activity-20134/

■無人駅リノベーションプロジェクト in 柏崎市立米山小学校

無人駅である JR 信越本線笠島駅の待合室のリノベーションを行い、2025 年 10 月 25 日にお披露目会を開催。

https://www.kenet.ed.jp/yone-syo/blogs/blog_entries/view/42/706065e0595adef9f32aeb8c0f2620bf?frame_id=54

(中部)

■福祉実践教室 in 西尾市立幡豆小学校

2025 年 10 月 8 日に 3 年生を対象に、車いす体験や視覚障がい者ガイドヘルプ体験を実施。

<https://nishioeducation.lekumo.biz/hazusho/2025/10/post-029f.html>

■バスの乗り方教室 in 静岡市立千代田小学校

2025 年 12 月 4 日に 2 年生を対象に生活科の「みんなで使う施設」の学習において実施。12 月 13、14 日の「小学生バス無料デー」に合わせて実施。

https://tiyoda-e.shizuoka.ednet.jp/aspsrv/asp_news/news.asp?DATE=20251204&ID=24605

(近畿)

■バリアフリー教室 in 姫路市立家島中学校

2025 年 8 月 29 日に実施。真浦港等のバリアフリー設備について、車いすに乗って体験した。

<https://www.city.himeji.lg.jp/school/0000025681.html>

■交通環境学習 in 甲賀市立綾野小学校

<http://edu.city.koka.lg.jp/2891.htm#:~:text=%E2%97%B7%E2%99%A4%E5%87%BA%E5%89%8D%E6%8E%88%E6%A5%AD%E7%BC%88%E4%BA%A4%E9%80%9A%E7%92%B0%E5%A2%83%E5%AD%A6%E7%BF%92%E7%BC%89%E3%80%80%E7%BC%99%E6%9C%88%E7%BC%92%E7%BC%99%E6%97%A5>

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/116800/weblog/132830574?tm=20251029170456>

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/116909/weblog/132843949?tm=20251113092202>

https://www.kawanishi-hyg.ed.jp/midoripo/blogs/blog_entries/view/10/7268b673ba52b040283f262842c2f4bf?frame_id=29

<https://cms.edu.city.kyoto.jp/116909/weblog/134223778?tm=20251224160603>

<https://www.torikyo.ed.jp/tizu-e/plugin/blogs/show/1/4/916#frame-4>

[illegible]

6

2025 年 12 月 3 日に 4～6 年生を対象に実施。鳥取市では 12 月 12 日から中心市街地をめぐるルートで自動運転バスの実証運行が行われている。

https://senkyo-e.blogspot.com/2026/01/blog-post_9.html

■バスの乗り方教室 in 山陽小野田市立厚狭小学校

2025 年 9 月 18 日に 1 年生を対象に、社会科見学の事前学習のために実施。

<https://asasho.hatenablog.jp/entry/2025/09/18/181735>

■日産わくわくエコスクール in 山口市立名田島小学校

2025 年 12 月 5 日に 5, 6 年生を対象に実施。地球温暖化等の講義後、一人 1 台ずつモデルカーを使って電気自動車の仕組みを学習。

https://fa.fureai-cloud.jp/_view/natajima-e/notice/index/112/3377?single=true

(九州)

■バスの乗り方教室 in 延岡市立北浦小学校

2025 年 12 月 16 日に 1 年生を対象に実施。教室でバスの乗り方を学習したあと、実際にバスに乗車したり、車いすでの乗車体験を実施。

https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1754/blogs/blog_entries/view/19/a1e76bec674e9622533e726fd3a9c83b?frame_id=41

3. 子ども向けのイベント/ニュース/トピック

(全国)

■日本民営鉄道協会「第19回「私とみんてつ」小学生新聞コンクール」受賞作品決定
2025年7月1日～9月30日に募集した、3,099点の応募作品の中から、受賞者と受賞校を決定。2026年1月10日に大手町プレイスホール&カンファレンスにて表彰式を開催。

<https://www.mintetsu.or.jp/association/news/6159c7da67d8956bebf4a98d9a31a337a806e9eb.pdf>

(東北)

■仙台市「魅力いっぱい！交通フェスタ2025」開催報告

2025年10月4日に西公園芝生広場にて開催。各交通事業者のコーナーやバリアフリー教室のコーナーなど実施。

<https://www.city.sendai.jp/kokyo/festa2025houkoku.html>

■いわきバッテリーバレー実現地域連携協議会「燃料電池教室」報告

2025年11月1日、2日にいわき市の中央台公民館にて小学1～6年生とその保護者を対象に実施。燃料電池の仕組みを学んだ後、小型燃料電池の製作体験や新常磐交通の燃料電池バス「SORA」への乗車体験などを実施。

https://www.instagram.com/toyosystem_info/p/DQgGnLbAYw9/

(関東)

■小山市「第13回おーバス絵画コンテスト」受賞作品紹介

2025年夏に募集し、応募のあった151点の作品の中から入賞作品が決定。入賞作品については、今後のおーバス（コミュニティバス）のPRに活用予定。

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/o-bus/contest/page008931.html>

■（一財）自転車産業振興協会「国民公園皇居外苑における実証試験「自転車による皇居外苑エリア利活用事業」」実施報告

2025年9月21日、28日に、無料のレンタサイクル貸し出しテント、簡易シェアサイクルポートの設置、サイクリングコース（祝田橋～平川門）の開放、小学生と保護者のペアの自転車乗り方教室や、児童向けの交通安全教室などを実施。

<https://jbpi.or.jp/news/29028/>

■東京都「水素モビリティ体験ツアー」開催報告

2025 年 10 月 5 日に都内在住・在学の小学 4～6 年生を対象に実施。水素情報館「東京スイソミル」の見学や、燃料電池バス乗車体験、水素ハイブリット電車「HYBARI」乗車体験などを実施。

<https://www.tokyo-h2-navi.metro.tokyo.lg.jp/torikumi/event/suiso-mobility-tour>

■JR 東日本「武蔵小金井駅発！開業 100 周年記念車両洗浄機通過体験イベント」開催予定

2026 年 1 月 24 日に豊田車両センター武蔵小金井派出にて実施。車内から電車が洗車される様子を見ることができる。

https://www.jreast.co.jp/press/2025/hachioji/20251224_hc02.pdf

■西武鉄道「池袋駅から特別列車に乗って小手指車両基地へ行こう！車掌業務・鉄道のお仕事体験ツアー」開催予定

2026 年 1 月 25 日に 8000 系（サステナ車両）に乗車し小手指車両基地へ行き、車掌業務体験、保線機械見学などを実施。対象は小学生と保護者のペア。

<https://www.seiburailway.jp/file.jsp?id=26515>

■山梨県「やまなし公共交通フェスティバル」開催予定

2026 年 1 月 31 日に甲府駅北口周辺にて実施。バス車両の展示、中央東線のジオラマや E353 系モックアップの展示、リニア中央新幹線の紹介などを実施。

<https://www.pref.yamanashi.jp/linear-jks/2019-festival.html>

■上毛電気鉄道「電車運転体験ツアー 700 形 2 往復」開催予定

2026 年 1 月 31 日に実施。大胡電車庫にて講習を受けた後、シミュレーター体験、700 形運転体験を実施。小中学生の運転体験は、保護者の同伴が必要。

<https://jomorailway.com/images/tour/202601taiken.pdf>

■鶴ヶ島市「バレンタイン Railway Park フェスティバル 2026」開催予定

2026 年 2 月 14 日に鶴ヶ丘児童公園および関水金属鶴ヶ丘新工場にて開催。軽便鉄道の展示および乗車体験などを実施。

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/bunka-sports-kankou/kankou/page011890.html>

■埼玉県「けんかつ鉄道フェア 2026」開催予定

2026 年 2 月 15 日に埼玉県県民活動総合センターにて開催。埼玉県内を運行する鉄道会社のブース出展やスタンプラリーなどを実施。

<https://www.iki-iki-saitama.jp/kenkatsu/news/21832/>

■JR 東日本「駅いく in 小山・小金井」開催予定

2026 年 2 月 28 日に小金井駅、小山車両センター構内にて実施。対象は年中～小学校 1 年生で、回送電車乗車体験、洗浄線通過体験など鉄道を学び体験する一時預かりプログラムで、栃木県では初。

https://www.jreast.co.jp/press/2025/omiya/20260107_o01.pdf

■東武鉄道「東上線 森林公園ファミリーイベント 2026」開催予定

2026 年 3 月 8 日に森林公園検修区にて開催。車両撮影会や車両点検作業の見学、レールの取卸し作業の実演など実施。

<https://www.tobu.co.jp/cms-pdf/releases/20260114104243iKWd9jRZ7lWJ4jy9Ag09qg.pdf>

■JR 東海「集まれキッズ！『シンカリオン』×リニア体験乗車」開催予定

2026 年 3 月 31 日に山梨実験センターにて開催。小学生以下の子どもの参加が必須。リニアの車内で TV アニメ『シンカリオン』とコラボした企画を予定。3 月 25～27 日に「超電導リニア体験乗車」も開催。

https://jr-central.co.jp/news/release/_pdf/000044817.pdf

（北陸信越）

■黒部峡谷鉄道「冬の黒部峡谷プレミアムツアー」開催中

2026 年 1 月 10 日～2 月 28 日（土・日・祝）に実施。トロッコ電車の乗車や、黒部川電気記念館と機関車検修庫内を見学するツアーを開催。

<https://www.kurobe-unazuki.jp/tours/2023/12/01/8215/>

（中部）

■岐阜市他「公共交通フェスタ 2025」開催報告

2025 年 11 月 8 日、9 日に、みんなの森ぎふメディアコスモスなどで開催。バスやタクシー等働く車の展示、コミュニティバス車内絵本読み聞かせなどを実施。

<https://www.facebook.com/cityofgifu/posts/pfbid023PwidhnKmUhdnAL133WjPgkKS3ZmHAD6Sr2zsJbMGkCkRBmp88Wb51My7iJBj1zjl>

■名古屋大学「名鉄にしがま線プロジェクト明日へつなごう Railway to Tomorrow」実証実験開始

地域住民の名鉄にしがま線の利用促進を目指すモビリティ・マネジメントを実施。東幡豆小学校および幡豆小学校では名鉄にしがま線の利用を考える名古屋大学の特別出張授業を実施し、児童が考えた結果を発表する学習発表会も企画。

<https://sipmobi.mirai.nagoya-u.ac.jp/news/nishio-mm/>

■豊橋市「自動運転バス実証実験の一般試乗」実施予定

2026 年 1 月 20 日～2 月 21 日に予約制で実施。空きがあれば予約なしでも乗車可能。

<https://www.toyotetsu.jp/news/01390.html>

(近畿)

■びわ湖大津観光協会「びわ湖大津教育旅行用京阪電車 1 日乗車券」発売中
中学校・高校の修学旅行、郊外学習（クラブ活動は除く）を対象に、京阪電車の「石山坂本線」を活用した教育旅行向けの乗車券を発売。

<https://otsu.or.jp/sdgsprogram/train>

■高槻市営バス「こども運転席」実施中

2025 年 9 月 24 日から市営バスに、子どもがドライバー気分を楽しめる「こども運転席」を導入。

<https://www.citybus.city.takatsuki.osaka.jp/koutsuu-bu/detail/2025081900016/>

■神戸市立科学技術高等学校「「5 インチ線路」を走る電気鉄道乗車体験会」開催報告
2025 年 11 月 22 日に科学技術高等学校南側の遊歩道に敷設された「5 インチ線路」を走るミニ電車の乗車体験会を実施。電気情報工学科の課題研究の授業で探究活動として製作したもの。

<https://kagi-hs.kobe-c.ed.jp/2025/11/%e9%9bb%e6%b0%97%e6%83%85%e5%a0%b1%e5%b7%a5%e5%ad%a6%e7%a7%91%e3%80%e3%83%9f%e3%83%8b%e9%9b%e8%bb%8a%e4%b9%97%e8%bb%8a%e4%bd%93%e9%a8%93%e4%bc%9a/>

(中国)

■宇部市交通局「市営バスお客さま感謝デー」開催報告

2025 年 9 月 27 日にフジグラン宇部にて開催。山口大学工学部の学生や院生でつくる公共交通利用促進学生会議で作成した市営バス路線図をつかったすごろくゲームのブースや、乗り方教室を実施。

https://www.mtwa.or.jp/custom_contents/cms/linkfile/kaiin25_10_3.pdf

■一畑電車「令和 7 年度「第 4 回プレミアム体験運転」」開催予定

2026 年 3 月 7 日、8 日に雲州平田駅にて実施。車両の構造や運転操作など講習を受けてから運転体験。年齢制限はなく、18 歳未満は保護者の同伴が必要。

https://railway.ichibata.co.jp/news/m_event/premium4/

(九州)

■JR 九州「鉄道ワンダーランド「小倉工場鉄道ランド」特別ツアー」開催予定

2026 年 2 月 21 日に小倉駅から小倉工場鉄道ランドへ、鉄道ランド行きツアー専用列車で直接乗り入れ、車内放送体験や工場見学など体験できるツアーを開催。

<https://www.jrkyushu.co.jp/train/kokurakojo/20260109.pdf>

4. イベント、フォーラム、セミナー等の開催内容

(北海道)

●Japan Mobility Show Sapporo 2026 (ジャパンモビリティショー札幌 2026)

日時：2026 年 1 月 23 日～25 日

会場：大和ハウス プレミストドーム

主催：ジャパンモビリティショー札幌 2026 実行委員会

<https://sapporo-mobilityshow.jp/>

(関東)

●第 3 回「歩行空間 DX 研究会シンポジウム」

日時：2026 年 1 月 23 日 9:30～11:30

会場：東洋大学 赤羽台キャンパス INIAD ホール（オンライン併用）

主催：国土交通省

<https://www.walkingspacedx.go.jp/symposium2025/>

●道路の脱炭素をインスパイアするフォーラム

日時：2026 年 1 月 26 日 15:00～18:00

会場：東京ポートシティ竹芝 ポートホール（オンライン併用）

主催：国土交通省道路局 / G ルートプロジェクト

<https://peatix.com/event/4669213>

●ENEX2026 第 50 回地球環境とエネルギーの調和展

日時：2026 年 1 月 28 日～30 日 10:00～17:00

場所：東京ビッグサイト

主催：一般財団法人省エネルギーセンター

<https://www.low-cf.jp/east/index.html>

●自動運転フォーラム 2026～社会実装に向けた課題と展望～

日時：2026 年 1 月 27 日 14:00～17:00

会場：大手町プレイスホール&カンファレンス（ハイブリッド開催）

主催：三菱 UFJ 銀行

<https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/nb260127/>

●第 50 回 EST 脱炭素交通創発セミナー「交通分野の脱炭素化のこれまでとこれから」

日時：2026 年 2 月 16 日 14:30～17:50

場所：東京都立産業貿易センター浜松町館（ハイブリッド開催）

主催：EST 普及推進委員会、エコモ財団

<https://www.estfukyu.jp/sohatsu81.html>

（北陸信越）

●NP0 法人再生塾 令和7年度北陸ワンデーセミナー ～総合的な交通政策を進めるために～

日時：2026年1月25日 10:00～17:00

場所：ウイングウイング高岡 503 会議室

主催：NP0 法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾

<https://saiseijuku-hokuriku.peatix.com/>

（中部）

●2026年 浜松創生市民シンポジウム ～地方から日本の未来を拓く！～

テーマ2「モビリティ改革による地方創生」

日時：2026年2月8日 13:30～16:45

会場：アクトシティ浜松・コンGRESセンター41 会議室

主催：浜松都市環境フォーラム

<https://www.hamamatsu2050.com/archives/212>

（近畿）

●未来をデザインするカー SDGs を自分のストーリーにする

日時：2026年1月31日 13:30～16:00

場所：エル・おおさか 南ホール

主催：大阪市環境局

<https://www.naniwa-ecostyle.net/event/65885/>

※シンポジウムの学生記者も募集 <https://www.ecochil.net/event/64048/>

（中国）

●都市交通フォーラム 2026

日時：2026年2月11日 13:30～16:30

会場：山陽新聞さん太ホール

主催：P0 法人公共の交通ラクダ

<https://peatix.com/event/4732256?lang=ja-jp>

●第12回人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 広島

日時：2026年3月15日

会場：広島工業大学五日市キャンパス

主催：「第12回人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 広島」実行委員会

<https://kotsumachizukuri-hiroshima.jp/>

5. その他

【公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団より】

●ECOM079 号を発行しました

<https://www.ecomo.or.jp/outline/kouhou.html>

●公式Xアカウントを開設しました。最新情報を発信中！

※ポストが表示されない場合はXにログインしてください

<https://x.com/EcomoFound>

●モビリティ・マネジメント教育のプログラムの提供等を行っています

<https://www.mm-education.jp/tebiki.html>

●交通バリアフリーを題材とした学習プログラムの提供等をしています

<https://www.bfed.jp/>

●「グリーン経営認証」に関する情報は、専用ホームページへ

<https://www.green-m.jp/>

●エコ通勤優良事業所を認証登録しています！

https://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters_top.html

●環境的に持続可能な交通（E S T）メールマガジンを発行しています！

【EST普及推進委員会事務局（エコモ財団）】

<https://www.estfukyu.jp/mailmagazine.html>

●「運輸・交通と環境」を発行しています！

<https://www.ecomo.or.jp/environment/unyukotsutokankyou/index.html>

●「運輸部門における地球温暖化対策啓発映像」を公開しています！

https://www.ecomo.or.jp/environment/DVD/DVD_top.html

●記事募集中本メールマガジンへの掲載記事を募集中です。

モビリティ・マネジメント教育（交通環境学習）に関連する取組みや話題、イベントの案内等を事務局までお寄せください。

→E-mail : mailmagazine@mm-education.jp

発行：交通環境学習メールマガジン事務局

(公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団)

バックナンバー（交通環境学習に関する寄稿）の閲覧はこちらから

https://mm-education.jp/mailmagazine.html#anchor_backnumber

配信申込はこちらから

https://www.mm-education.jp/mailmagazine_form.html

配信停止をご希望の方は下記アドレスまでご連絡ください

→E-mail : mailmagazine@mm-education.jp

交通環境学習（モビリティ・マネジメント）教育ポータルサイト：

<https://www.mm-education.jp/>

